

数字の小道 すうじのこみち

⑥個性豊かな沖縄の島々

総務部調査企画課

Q 離島クイズ Quiz

(答えは次ページ末に掲載してあります)

- ① 合計特殊出生率が**3.14**(全国1.36、沖縄県1.83)と、**全国一高い市町村はどこでしょう?**
(厚生労働省「平成10年～平成14年 人口動態保健所・市区町村別統計の概況」より)
- ② 年少人口(15歳未満人口)の割合が**23.3%**(全国2位)、**22.4%**(全国3位)(全国14.6%、沖縄県20.8%)と、**全国ベスト3に入る沖縄県の市町村があります。どこでしょう?**
(「平成12年国勢調査報告書」より)
- ③ 各市区町村の総人口に占める転入者の割合(平成16年)が**30.1%**(全国2.09%、沖縄県1.95%)と、**全国一高い市町村はどこでしょう?**
(総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告年報」より)
- ④ 労働力率(対15歳以上人口)が、**84.9%**(全国2位)、**79.9%**(全国5位)(全国61.1%、沖縄県58.7%)と、**全国ベスト5に入る沖縄県の市町村はどこでしょう?**(「平成12年国勢調査報告書」より)
- ⑤ 第3次産業の就業者比率が、**92.5%**(全国64.3%、沖縄県74.2%)と**全国一高い市町村はどこでしょう?**
(「平成12年国勢調査報告書」より)
- ⑥ 「建物火災出火件数(2003年)」「交通事故発生件数(2004年)」「**刑犯認知件数(2004年)**」が**ゼロ**と、**全国一安全な市町村が沖縄県で2つあります。どこでしょう?**
(総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた2006」より)

・広大な島嶼県沖縄

沖縄県の面積は、全国47都道府県中43位で、「狭い沖縄」というイメージが定着しています。しかし、海域を含めると、東西約1,000km、南北約400kmと広大であり、また海洋資源も含めた多様な地域資源からも、その広さやポテンシャルを実感できるはずで、ご存じのように沖縄は、日本唯一の島嶼県であると同時に、広大な海域に160もの島々が散在していますが、人々が住んでいる島は、沖縄本島を含め49

・元気で個性豊かな沖縄の島々

ひと昔前までは、離島といえば、とかく不便などのイメージで語られていましたが、平成13年にNHKで放送され、今年1月に第4作が放送予定の人気番組「ちゅらさん」、また最近の沖縄出身のミュージシャンなどの活躍で、沖縄の島々が注目を集めています。平成16年度の財団法人日本交通公社の全国調査によると、「行ってみたい南の島」の中で、「沖縄の離島」が「ハワイ」を大きく上回り、トップになりました。

島あります。

個性豊かな沖縄の離島をいくつか紹介すると、全国二出生率が高い多良間島。50年ぶりに誕生したプロ野球新球団「楽天」のキャンプ地となった久米島。全国一高い転入率で、移住者が増加している竹富町(小浜島・西表島等)。きれいな海を活かし、本十ルフトーキングやダイビングなど、島の産業をマリンスポーツに特化した座間味島。島をあげた民家宿泊で、新しい観光のかたちを模索する伊江島。事件・事故・火災発生件数の少なさで、全国一安全な粟国島・渡名喜島。わずか100年余りの歴史の若い開拓移住の島である南大東島と北大東島。このように元気で全国に自慢できる個性の豊かさがある沖縄の離島は、

「離島クイズ」で、沖縄の離島の個性が分かるとおもいますので、参考にして下さい。

・離島活性化に向けた支援について

沖縄の本土復帰から今年で35年になります。この間、国においても一貫して沖縄の離島振興策を実施しており、「沖縄振興計画」では、「離島・過疎地域の活性化による地域づくり」を

振興計画の主要施策として展開しています。

内閣府では、離島の地域活性化のためには、島の自然などの個性を生かすこと、また、離島独自の取組みを支援することが必要と考え、それに向けた事業を行っています。

具体的には、各離島が、島の持つ物語性や独自性を生かして新しい商品やサービスを提供することで産業を育成する「一島一物語事業表1参照」や、各界で活躍している有識者を委員に招き、沖縄の離島美ら島(全体のグループブランド化をサポートする「美ら島ブランド検討会議」などの事業により、離島活性化のための支援を行っています。これらの事業は、まずは島の住民自身がアイデアを出して地域活性化の取組みを始めることが前提となるため、単に島の収入等を増加させるだけではなく、島の自主性を伸ばすことにつながります。また、日常生活の安心や、災害時の安全も住みよい離島づくりに必要であることから、沖縄離島に特化してその対応策を考える「安心して住める離島のための基本調査」を実施し、離島住民の防災意識の向上や生活環境整備のあり方を検討しています。さらに、離島の情報格差を解消するとともに、新しい情報化社会に対応するため、「離島ブロードバンド環境整備事

表1：離島地域資源活用・産業育成事業
(一島一物語事業)一覧

市町村名	事業名
伊平屋村	てるしのの島いへや「島の恵み」創出事業
伊是名村	伊是名島歴史ロマン「尚円王」ブランド創出事業
伊江村	フラワーアイランド伊江島「ハビスカス」ブランド創出事業
南城市(久高島)	ニライカナイ久高島「神々の恵み」ブランド化事業
渡嘉敷村	薬草と健康アイランドとかしき創出事業
座間味村	「クジラに逢える島ごまみ」パワーアップ事業
粟国村	むんじゅるの里あぐに「天然パワー」ショウアップ事業
久米島町	南宋ロマン久米島紫金鉱活用事業
宮古島市(旧平良市)	こころつなぐ結いの島宮古～癒しの郷ひら産業育成事業～
宮古島市(旧下地町)	こころつなぐ結いの島宮古～しもし「島の恵み」創出事業～
宮古島市(旧上野村)	こころつなぐ結いの島宮古～博愛の里うえの「島の恵み」創出事業～
宮古島市(旧城辺町)	こころつなぐ結いの島宮古～テッポウユリの里くすくす活性化事業～
宮古島市(旧伊良部町)	サシバの島いらぶ「健康長寿シモンいも」活用事業
多良間村	たらまピング島興し事業
石垣市	いしがきトロピカル&ヘルシーブランド創出事業
竹富町	～島民に残す秘境の島～西表島ブランド化事業
渡名喜村	「温もりの海郷の恵み」渡名喜ブランド化事業
北大東村	「うふあがり島ブランド」創出事業
与那国町	国境の島よなくに「どなんブランド」創出事業

資料：沖縄県



にぎわう離島フェアの様子

業」により情報基盤整備を図っています。
「一島一物語事業」や「美ら島ブランド検討会議」など、各島の特性と独自性を生かしたアイデアや取組みを支援する新しい事業とともに、社会資本整備を継続して行うことにより、離島の経済活性化や利便性向上を図っています。

表2：離島人口の推移(国勢調査)

	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年
人口(人)	170,051	161,984	124,873	131,923	127,349	128,358	133,532
県内人口(人)	801,065	934,176	1,042,572	1,179,097	1,273,440	1,318,220	1,372,388
比率(%)	21.2	17.3	12.0	11.2	10.0	9.7	9.7

※平成17年については、国勢調査による統計がないため、住民基本台帳によった。

・離島の新しい課題

昭和30年頃にピークを迎えた沖縄離島の人口(表2参照)は、高度成長で都市化が進んだ昭和40年代を通じて急激に減少しましたが、沖縄が本土に復帰し、離島の社会資本等の整備が急速に進んだ昭和50年代に入ると概ね下げ止まりました。その後、小さな増減はありましたが、10年程前から緩やかな増加が続いており、平成17年の人口は13万3千人余りとなっています。今後、団塊世代の大量退職などにより、人々の交流の機会が全国的に増え、沖縄の離島にとっても、交流人口増大に伴う様々なビジネスチャンスが生まれていきます。

しかし沖縄の離島をみると、石垣島では、島外からの移住者等の増加により、市街地や建設業、観光業などの活気が出てきた一方で、開発による自然環境への影響、地域住民相互のつながりが弱まるなど、新たな課題が生まれています。竹富島、西表島及び座間味島など、入域観光客数の多い島々では、自然保護や景観保全の観点から、地域独自のルールを作り、無秩序な開発行為等に歯止めをかけ、

住民や観光客にルールを守るよう求めています。

・離島フェアにて

「行こう！味わおう！知ろう！「島々の宝」」をテーマに、沖縄県離島振興協議会が中心となつて「離島フェア2006」が平成18年12月1日(金)から3日(日)まで行われました。18離島市町村の特産品や芸能が展示、披露され、132,627人と過去最高の入場客で盛り上がりしました。会場では、南大東島でラム酒を製造し、ネット等を通じて全国販売を行っている金城祐子社長からお話を伺うことができました。沖縄の基幹的作物となつているさとうきびを用いて、香料や着色料など添加物を使わない本物のラム酒を作りたいという夢をかなえるために起業したそうです。金城社長は、平成17年、日経ウーマン主催の「第6回ウーマン・オブ・ザ・イヤ12005」で沖縄女性としてただ1人総合ベスト10に入賞し、沖縄の女性だけでなく、島の魅力で勝負しようとがんばっている多くの島人に勇気を与え、南大東島の産業振興に欠かせない人材として活躍しています。

離島フェアなどを通じて島の

Quizの答え

- 1 多良間村 2位は、鹿児島県天城町(2.81)、3位は、東京都神津島村(2.51)。
- 2 伊平屋村(2位)、与那国町(3位) 1位は、愛知県旧藤岡町(現在「豊田市」)(25.2%)。
- 3 竹富町 2位は、東京都中央区(29.5%)、3位は、東京都青ヶ島村(26.7%)。
- 4 北大東村(2位)、南大東村(5位) 1位は、新潟県粟島浦村(92.4%)、3位は、東京都小笠原村(82.8%)、4位は、東京都青ヶ島村(82.8%)。
- 5 座間味村 2位は、福島県檜枝岐村(89.9%)、3位は、群馬県伊香保町(88.7%)。
- 6 粟国村、渡名喜村 ちなみに全国では、鹿児島県十島村も。

魅力を全国に向けて発信することで、島の物産に触れ、その魅力を伝える人、また、島を新天地に第二の人生を歩む人が増えると期待されます。こうした人たちの中に、沖縄離島に花を咲かせる力強い若葉が見えるような気がしました。

(調査企画課/東 一郎・伊波 沙耶佳)